



滝野東小学校だより

令和2年6月5日 文責 神田

学校が再開しました～はじける子どもの笑顔～

新型コロナウイルス感染拡大を受け、3月より休校が続いていましたが、6月1日からようやく学校を再開することができました。本校では、30人以上の学級があることから分散登校での再開となりました。6月1日から4日は、5月の登校日のときよりもたくさんの子どもが登校できました。

教室では、早速、真新しい教科書を使って、国語や算数の学習が始まりました。1年生の教室に入ると、子ども達は、新しい算数の教科書を開いて丁寧に折り目をつけていました。教科書を開くと楽しい挿絵があり、ブロックを使って数を数える子ども達の目はいきいきと輝いていました。担任の先生と学習できる喜び、友だちと一緒に学ぶことのできる喜びを感じることができました。



さて、学校は再開できたものの、感染症予防対策は、引き続き継続していかなければなりません。北九州市の学校でのクラスターの発生や北海道や東京都に見られる第2次感染の状況をみると、油断は禁物です。現在、加東市での感染は報告されていないものの、感染レベル1（十分な感染対策を行う）です。本校では、下記の対策を取りながら感染予防を継続して参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

- ・毎朝、健康観察カードにより、お子様の体温等、健康状態を確認します。

検温ができていないお子様は、校舎に入る前に検温することになります。3日の朝には、屋外で検温をした子どもが十数名いました。検温は密になること、体温が高い場合は教室ではなく別室で待機し再び検温する必要があることから、家庭での毎朝の検温をお願い致します。

- ・教室横廊下には、アルコール消毒液を置いて、教室に入る際には、必ず利用するようにしています。

また、休み時間に使ったボール、図書室の本、給食前の机上、教室、電源スイッチ、ろうか手すり、トイレなど、多くの子どもが利用する場所や手に触れる物については、消毒作業を行っています。しかしながら、すべての物を消毒することは不可能ですので、子どもには、石けんを使った手洗いの徹底を指導しています。家庭でも手洗いの習慣化をお願いします。



- ・教室では、座席の間隔を最大限にとりながら学習を進めています。また、手洗い場や保健室など密な状況になりそうな場所には、廊下に待機線の目印をつけています。さらに、常時2方向の換気を心がけ、空気が入れ代わるようにしています。夏場のエアコン使用時においても換気をします。
- ・マスクの着用については、飛沫を飛ばさないように基本的には常時マスクを着用させます。ただし、今後気候の状況により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外しても良いこととします。体育や音楽などマスクを外す必要がある教科については、マスクを清潔なビニール袋に入れて保管させます。休み時間の外遊びのときも同様にマスクを外しても良いこととします。マスクを保管するビニール袋を常時、給食袋やランドセル等に入れておいて下さい。
- ・体育は、着替えによる密状態を避けるため、体育がある日は、体操服で登校し、体育の学習後に着替えます。着替えは、体育の学習後の1回のみです。なお、今シーズンの水泳学習は、加東市の小・中学校で中止が決定しております。これに伴い、PTA主催の地区水泳及び救急救命講習も中止とさせていただきます。ご了承下さい。